

サステイナビリティに関する図式表現

Column

一般社団法人 洗楓座
一般社団法人 e f c o . j p

代表理事 佐藤建吉

▼二ユースから学ぶ「サステイナビリティ」(持続可能性)
「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

②は、環境という大きな円の中に社会があり、その中に経済が収められている。そのように要素間の規模や大きさ、そして階層性はよく理解できる。しかし、環境を大円、社会を中円、経済を小円にするか、あるいは、大円を環境に、小円を環境に据える等、持続可能な発展についての階層性には、立場の違いが生じるので普遍性に欠けることになる。

「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

④小さめの環境をより大きな円に拡大させる努力の表現
現在を発展させることと要約される。2006年1月末に、国連のある委員会が、持続可能な発展について再考された。主眼は、その実現に向けた意識改革のためには、どのように「持続可能な発展」を表現するかであった。キーワードの「環境」「社会」「経済」を表現する方法として、次の3つが対象とされた。①三柱並立表現、②三円内包配置表現、③三円平面配置表現、④三円内包配置表現、⑤三円平面配置表現、⑥再生可能エネルギー、⑦安心安全社会、⑧国民主導

「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

⑤「これからのサステイナビリティ」のための意志伝達表現
筆者は、「再生可能エネルギー」「国民主導」「安全安心社会」を三つの円として表現した新しい図⑤を、サステイナビリティのための意志伝達として、提示したい。

「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

⑥再生可能エネルギー、⑦安心安全社会、⑧国民主導
筆者は、「再生可能エネルギー」「国民主導」「安全安心社会」を三つの円として表現した新しい図⑤を、サステイナビリティのための意志伝達として、提示したい。

「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

⑦安心安全社会、⑧国民主導
筆者は、「再生可能エネルギー」「国民主導」「安全安心社会」を三つの円として表現した新しい図⑤を、サステイナビリティのための意志伝達として、提示したい。

「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

⑧国民主導
筆者は、「再生可能エネルギー」「国民主導」「安全安心社会」を三つの円として表現した新しい図⑤を、サステイナビリティのための意志伝達として、提示したい。

「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

「サステイナビリティ」は、今日のキーワードとして考えられる。一方とも「サステイナブル」を、キーワードとする背景は二つ考えられる。一つは、一般的な持続可能性を意識して肯定する立場であり、もう一つは否定的な立場を否定する立場である。

